公印省略

今年度から公印省略としていますが、校長名の文書ですので、管理職の承認の上で必ず文書番号を取ってください。

文書番号

令和　年　月　日

（　　　　　　　　　　　　）　殿

校（園）名：

校（園）長：

発達障がい児等教育継続支援事業に係る巡回相談報告書

このことについて、下記のとおり巡回相談の報告をします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日時 | 令和　　年　　月　　日（　　）　　時　　分～　　　時　　分 |
| 巡回相談員所属・氏名 | 　　　 |
| 助言内容等（このような助言を受けた。） | （　　　）タイプ | 対象幼児児童生徒： | （　　　）名 |
|  |
| 巡回相談実施後の取組（このようなことに取り組んだ。） |  |
| 幼児児童生徒の変容（このような反応・成果が見られた。） |  |

公印省略

※ 実施日時から２ヶ月を目安に提出してください。但し、年度末は３月20日までに提出してください。（報告書は相談員に送付することがあります。）

文書番号

令和　年　月　日

（　　　　　　　　　　　　）　殿

※ 各巡回相談事務局の長あてとする。

（例）公立幼稚園・認定こども園・学校の場合

…当該教育事務所長

私立幼稚園・幼稚園型認定こども園、私立学校の場合

…各協会事務局長

保育所、保育所型・幼保連携型・地方裁量型認定こども園の場合…保育協会事務局長

校（園）名：○市立○中学校

校（園）長：○○○　○○○

発達障がい児等教育継続支援事業に係る巡回相談報告書

このことについて、下記のとおり巡回相談の報告をします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 実施日時 | 令和元年　６月１８日（火）１３時３０分～　１６時３０分 |
| 巡回相談員所属・氏名 | ○○病院○○○科　臨床心理士　○○　○○○○○教育事務所　指導主事　　○○　○○　 |
| 助言内容等（このような助言を受けた。） | （　Ｃ　）タイプ | 対象幼児児童生徒：第２学年男子生徒 | （　１　）名 |
| * 対人関係や環境づくりに関する配慮や指導方法の工夫に関する助言。

・静かな個室を用意し、本人の申告により利用させること。・指示・説明等をする際は、できるだけ視覚的な支援を用いること。・班編成や座席配置に留意すること。* 個別の指導計画の長期目標・短期目標の見直し。

・より具体的で評価が可能な目標を設定すること（１学期）。 |
| 巡回相談実施後の取組（このようなことに取り組んだ。） | （１）校内委員会における支援体制の確認　・修正した個別の指導計画の共通理解　・個室利用、班編成、座席配置に関する具体策の検討（２）生徒本人との面談に基づく、支援方法の検討　・本人が困っていることや希望する支援を定期的な面談で聴取　・本人の目標を一緒に考え、達成のための取組を共通理解　・言葉だけではなく、資料や板書での説明を増やしていくことの確認（３）授業における支援の実施と評価・改善サイクルの実行　・できる支援から実行し、効果を週案に記録　・２週間に一度、支援の有効性を振り返り、支援の微修正又は変更 |
| 幼児児童生徒の変容（このような反応・成果が見られた。） | 〇　個室を利用した際には、教師と会話を楽しむことができるようになり、学習にも意欲が見られるようになってきた。※担当教師の指導・支援の工夫だけでなく、個別の教育支援計画、個別の指導計画の充実や校内委員会等の組織的な支援体制の整備、保護者や関係機関との連携など学校として取り組んだ内容も記入すること。〇　面談において、困っていることを自分から話すことができてきている。特に、視覚的な支援があるとわかりやすいことを実感できている。〇　学級の友達に自分からかかわることはまだ難しいが、教室で過ごす時間が少しずつ長くなってきている。△　自分の目標を具体的に考えることができていない。将来の進路も見据えて、保護者とも共通理解を図りながら、主体的な取組につなげたい。 |